

メッセナゴヤ2019

鳥取県ブース装飾業者募集要項

1. 本事業の目的

メッセナゴヤ2019は、日本最大級の異種交流展示会であり、同展示会へ鳥取県ブースを出展し、県内企業6社が開発した独自製品を出展することで、出展企業の製品をPRし、有効商談につなげることを目的とします。

2. 専門展示会の内容

展示会名	メッセナゴヤ2019
開催期間	令和元年11月6日(水)～9日(土)
開催場所	ポートメッセなごや (名古屋市港区金城ふ頭2丁目2)
小間数	6小間
出展者数	6社
1小間規格	3.0m×3.0m=9.0m ²
ホームページ	https://www.messenagoya.jp/

3. 装飾仕様【重要】

(1) 小間位置

- ・未定(9月2日に決定予定の為、後述の「専門展示会装飾業者申込書」をご提出いただきました装飾事業者様には別途ご案内します。)

(2) 小間形状

- ・ブース形状 : 未定(9月2日に決定予定の為、後述の「専門展示会装飾業者申込書」をご提出いただきました装飾事業者様には別途ご案内します。)
- ・ブース面積 : 6.0m×9.0m=54.0m²
- ・高さ : 3.6m以上、4.5m以下
- ・セットバック : 1m
- ・その他 : 通路に対して1/2以上の開口を確保すること

コンセプト	鳥取県ブースであることが会場内で容易にわかり、有望顧客を獲得しやすいブースとする。	
必須事項	設計デザイン	<ul style="list-style-type: none"> ● 6小間（縦6.0m×横9.0m=54.0㎡） ● 装飾物の高さは、3.6m以上、4.5m以下とする。 セットバックは1m。なお、隣接小間が基礎小間 or 背抜き小間となった場合、高さ規定の違いにより、隣接小間との間仕切りの裏面が露出する可能性があることから、露出した裏面については必ず白無地パネル等で処理すること。（基礎小間 or 背抜き小間の高さ制限は2.7m） ● 会場の通路に対して、1/2以上の開口を確保すること。 ● 動線に配慮し、出展企業が製品・技術をPRしやすく、来場者が効果的に回遊できるようにすること。 ● 出展企業の各ブースに上部サインを設置し、出展企業各社の訴求内容が一目でわかるよう、「キャッチコピー」「製品写真」「企業名」をシンプルに表示すること。 ● 会場内で360度方向から鳥取県ブースであることが分かること。 （例えば、バルーンの活用等） ● 主催者発行の装飾規定および防災規則を遵守すること。
	展示スペース	<ul style="list-style-type: none"> ● ブースを出展企業数分設置し、間仕切り等を設けず、導線を確保して見通しを良くすること ● 展示台を出展企業の各ブースに設置すること。展示台は、ストック付きで、長さ1,400mm×幅700mm×高さ約900mmを目安とする。 ● 出展企業各社にカウンター用の椅子を1個以上設置すること。 ● 出展企業各社が必要とする設備等詳細については、別紙を参照。
	商談スペース	<ul style="list-style-type: none"> ● 商談用に2人掛けの椅子とテーブル（対面式）を1セット以上準備すること。
	ストックスペース	<ul style="list-style-type: none"> ● 出展企業6社分の荷物を置くことができ、施錠が可能なストックスペースを設置すること。
	事務局コーナー	<ul style="list-style-type: none"> ● 事務局コーナーを必要最小限のスペースで通路面に接して配置すること。 ● A4の資料を置ける程度の受付カウンター、椅子、カタログスタンドを1組設置すること。
	照明について	<ul style="list-style-type: none"> ● 出展企業の要望に応じて、展示への照明追加に有料で対応が可能であること。
	付帯サービス	<ul style="list-style-type: none"> ● 出展企業への支援として、どのような付帯サービスを実施するのか、提案すること。
	出展企業への支援	<ul style="list-style-type: none"> ● 出展企業の要望に応じて、製品の展示方法、パネル・ポスター作成等に有料で対応が可能であること。

その他	<ul style="list-style-type: none"> ● 出展企業各社の荷物の搬入時の受取管理をすること。 ● 撤収時に、特定の宅配業者を利用する出展企業の荷物を集荷場所へ搬入すること。 ● 会期最終日に、出展企業全6社がスムーズな撤収ができるよう、十分な数の台車を確保すること。 ● 会期前日から撤収時まで、必ず装飾事業者は常駐すること。また、会期中の運営管理及び緊急時対応の体制を提示すること。
-----	---

■その他【注意事項】

費用負担について	<ul style="list-style-type: none"> ● 出展企業の自社ブースで独占的に使用する物品レンタル料金や、個別利用する電気工事費用、及び機器の電気料金など、個別負担額が明確となるものは出展企業負担とする。 ● 共用部分の経費（共有使用のレンタル料や照明等の電気料金等）など個別負担の計算が困難な経費は委託費の中で負担すること。
納品場所について	● 納品場所は、会場の鳥取県ブース設置場所とする。
出展企業説明会への参加	● 採択された場合には、令和元年10月9日(水)の午後に（公財）鳥取県産業振興機構本部にて開催予定の出展企業説明会に可能な限り参加すること。

■参考事例 1

「国際福祉機器展 H. C. R2017」 鳥取県ブース装飾（4小間3方向オープン）



■参考事例 2

「建築・建材展 2019」 鳥取県ブース装飾（5小間3方向オープン）



4 予算額

170万円（税別）

5 審査方法

- ・当財団の審査会において、提出された見積金額、装飾イメージ図等について総合的に審査を行い決定します。
- ・エントリーいただいた装飾業者様には、審査会で企画内容のプレゼンをしていただきますので、必ずご出席下さい。

・審査会概要

日時：令和元年9月30日（月） 午後（予定） ※開催時間は、別途、ご案内
場所：公益財団法人 鳥取県産業振興機構 本部
（鳥取市若葉台南7-5-1）

・審査基準

項目	審査基準
デザインに関する企画力	・ブースのコンセプトが明確で、専門展示会のイメージ（趣旨）に合っているか ・出展企業のターゲット客を引き付けるブースとなっているか ・ブース内の使い勝手や出展企業の導線が配慮されているか
運営力	・ブース設営から撤収までの体制が整っているか ・会期中の緊急対応体制が整っているか
提案力	・出展企業の要望を反映した提案となっているか ・出展前後の支援（販促物の作成、ブラッシュアップ等）が充実しているか ・その他付帯サービスの提案が充実しているか ・価格優位性があるか

※注意：提案内容には、装飾仕様の「必須事項」を必ず盛り込んでください。

6 申込方法・申込先

提案書提出期限までに、下記の書類を下記の提出先へご提出ください。

提出いただく書類：

- ①専門展示会装飾業者申込書 1部（8/28〆切）
- ②提案書（見積書・イメージ図） 6部（9/25〆切、正本1部、副本5部）

※別紙申込用紙は、担当部署まで郵送または直接持参ください。

※見積書、イメージ図各1部を1セットにして、6セット提出してください。

※A4版サイズ（カラー）にて作成したものを添付してください。イメージ図の描き方などの方法は問いませんが、コンセプトの具現化と装飾に対する提案内容を明確化してください。
なお、提出いただいた書類は返却いたしません。

※謝金として1社15,000円をお支払いいたします。

<提出先>

〒689-1112 鳥取市若葉台南 7-5-1

公益財団法人鳥取県産業振興機構

販路開拓支援部 ものづくりグループ 担当：福田・言水（ごんすい）

電話：0857-52-6703／ファクシミリ：0857-52-6673

E-mail：tottori-hanro@toriton.or.jp

7 申込期限

専門展示会装飾業者申込書 : 令和元年8月28日（水） 15：00必着
提案書（見積書・イメージ図） : 令和元年9月25日（水） 15：00必着

8 審査結果

審査会開催後2週間以内に書面にて通知します。